

提案

日付：2023/02/09

件名：既存施設の有効活用による寒川町の魅力向上提案

1.問題、課題：

「寒川町と言えば、寒川神社」の寒川町に人を呼び込む新しい価値を作れないか？と考えています。移住してきた私から見て、①相模川、目久尻川や小出川などの河川、②緑地の多さ、③開放感溢れる地域性に寒川町の良さを感じています。

これらの良さをどうにか活かして、『町おこし』ができないか？と考えてみました。

2.改善案：

茅ヶ崎市の海を活かした「柳島キャンプ場」、綾瀬市の山を活かした「城山公園バーベキュー場」、川を活かした「綾南公園バーベキュー場」、相模原市の川を活かした「望地弁天キャンプ場」など自然を活かした施設が多くあります。

私も柳島キャンプ場や城山公園バーベキュー場を利用しておりますが、春から秋に掛けて土日は予約が一杯で、冬でさえ利用者がいます。

改めて寒川町に目を向けてみると、残念ことに未だにコロナ禍を理由に使用禁止となっていますが、『寒川青少年広場』というバーベキュー場が隣接した広場がありません。

まずは、今あるこの施設をもっとアピールして有効活用するのはいかがでしょうか？

今迄は無料だったと思いますが、近郊地域のように町民は¥2000 円、町民外は¥4000 円と料金設定する。料金設定をすることで非常勤管理人を雇う雇用が生まれ、管理人がいることで美化を保てると思います。

またキャンプ場やバーベキュー場では必ずゴミ問題が挙げられます。管理人による監視の目である程度効果は期待できます。それに加え、ごみを有料で引き取るサービスも導入してはいかがでしょうか？

今すぐ大きくルールを変えたりすることは難しいことは承知しておりますので、最初のスモールステップとして、

①寒川青少年広場のバーベキュー場を利用再開をする

②寒川町ホームページに分かりやすく表示して、利用しやすくする。そこから利用状況を改めて把握する。

ここから始めてみてはいかがでしょうか？

3.改善後の効果：

- ・寒川町に新たな魅力、売りが生まれる
- ・既存施設の有効活用
- ・雇用改善、町収入向上

回答

<既存施設の有効活用による寒川町の魅力向上提案>

【所管：学び推進課】

町おこしの視点から広場の有料化、管理人の常駐による施設の美化、そしてゴミの始末に対する意識改革など、青少年広場についてご意見いただきありがとうございます。

バーベキュー場については現在休止としておりますが、会食等のルールや貸出物品を整理の上、再開したいと考えております。

また、施設は主に、青少年が利用するための広場であることから無料としております。

いただきましたご意見や様々な視点、柔軟さを持ちながら、寒川町の魅力向上に繋がるよう考えていきたいと思っております。